**ラボ１-既存の API にカスタムコネクタを作成してCanvas アプリで使う**

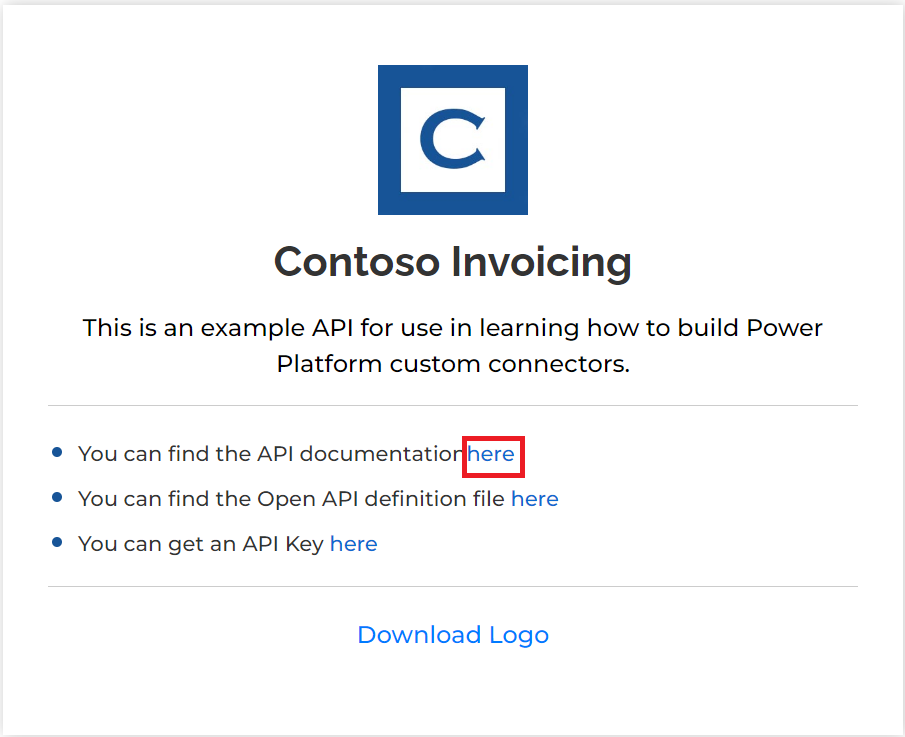
**所要時間:** 35分

**目的:**このラボでは「Contoso Invoicing」という既存の API に対して、はじめてのカスタムコネクタを作る方法を学んで、そのカスタムコネクタを使って Canvas アプリを作る方法も学びます。

**タスク１: APIを確認**

API を確認するには、次の手順で行います:

1. +++<https://contosoinvoicing.azurewebsites.net/>+++にクリックします。
2. ドキュメント・リンクを選択するため「You can find the API documentation」の横にある「**here**」をクリックしてください。



1. 利用できる操作内容を確認します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. ドキュメントのブラウザタブまたはウィンドウを閉じます。
2. 「Open API definition」のリンクを選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. 以下の画像は、ドキュメントページに表示されていた内容の OpenAPI バージョンの例を示します。右クリックして「**Save as**」を選択します。

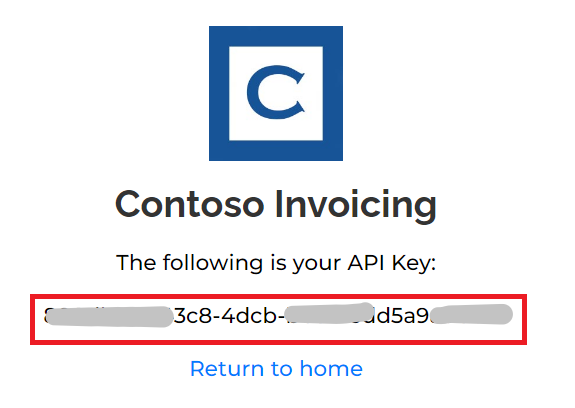
[](https://learn.microsoft.com/en-us/training/modules/use-custom-connectors-in-powerapps-canvas-app/media/save.png#lightbox)

1. ファイルを VM デスクトップにローカル保存します。このファイルは後の演習で使用されます。
2. 定義が表示されているブラウザのタブまたはウィンドウを閉じます。
3. **API Key** リンクをクリックします。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. 後でも使用するためにAPI Keyをコピーして、VM のメモ帳に保存します。



1. **Return to home**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **Download Logo**を選択します**。**

A screenshot of a computer

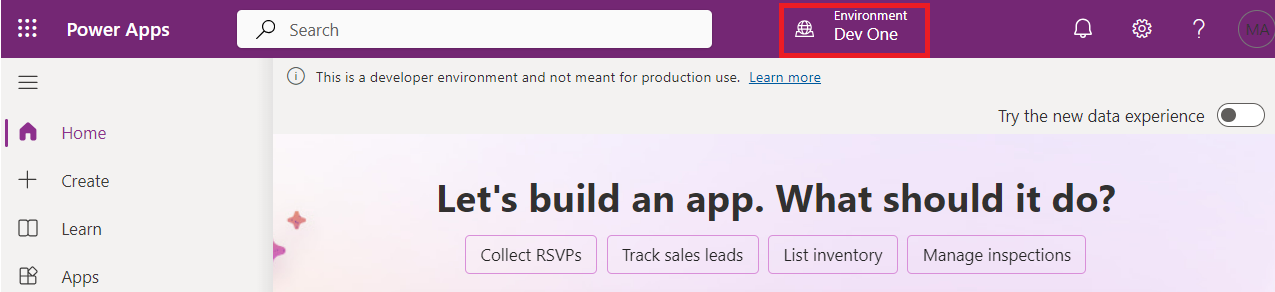
Description automatically generated

1. ロゴ画像を VM のデスクトップにローカルで保存して、後で使用します。

**タスク２: 新しいソリューションを作成**

新しいソリューションを作成するため、次の手順に従います:

1. <https://make.powerapps.com/>　にアクセスし、「**Dev One**」環境にいることを確認します。



1. 右のナビゲーションペインから、**Solutions**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. 上のリボンから**+New solution** を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **Display name**には「+++**Contoso invoicing**+++」と入力し、**+ New publisher**をします。

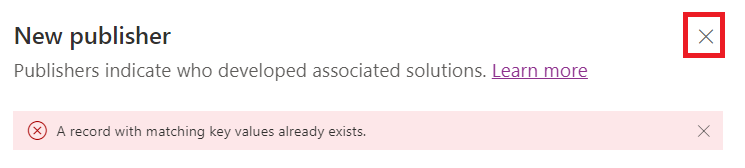
A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. 表示名に「+++**Contoso**+++」、名前に「+++**Contoso**+++」、接頭辞に「+++**contoso**+++」を入力して**Save**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

**注意：**「A record with matching key values already exists.」というエラーメッセージが表示された場合は、それを無視して「New publisher」ウィンドウを閉じます。

1. そして、**New solution** ウィンドウで**Publisher** に**Contoso** を選択、**Create**にクリックします。実際のプロジェクトで作業する時は、自分のpublisherを作成することをお勧めします。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. 「 **Create**」を選択した後、このページから離れることはありません。Contoso invoicingソリューションに自動的に移動されます。

**タスク３：新しいコネクタの作成**

新しいコネクタを作成するため以下の手順に従います：

1. 自分から作成された**Contoso invoicing** ソリューションにいることを確認します。

A screenshot of a computer

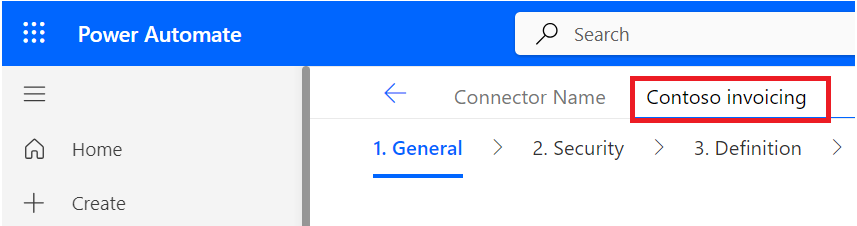
Description automatically generated

1. **+ New** |**Automation**| **Custom connector**にクリックします。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **Connector name**に+++**Contoso invoicing**+++を入力します。

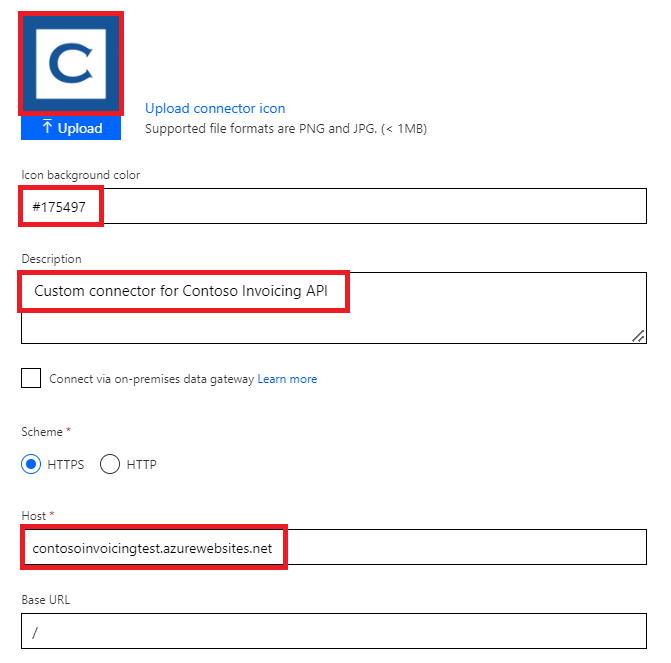


1. 画像をアップロードするため**Upload** を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **タスク１:** **APIを確認**でダウンロードしたコネクタのロゴ画像を選択します。
2. **Icon background color**に+++**#175497**+++ を入力します。
3. **Description**に+++**Custom connector for Contoso Invoicing API**+++ 入力します。
4. **Host**に+++**contosoinvoicingtest.azurewebsites.net**+++を入力します。



1. **Create connector**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. このページから離れることはありません。

**タスク4：OpenAPI定義のインポート**

OpenAPI定義をインポートするため以下の手順に従います：

1. コネクタ名の横にある矢印を選択します。

A screenshot of a computer screen

Description automatically generated

1. コネクタでの省略記号（...）ボタンを選択して**Update from OpenAPI file**にクリックします。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **Import**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **タスク 1:「API の確認」**でダウンロードした**swagger.json** ファイルを選択し、「**Open**」を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **Continue**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. ホストURL として +++**contosoinvoicingtest.azurewebsites.net**+++ を入力して**Security**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. インポートしたファイルからフィールドが自動入力されていることを確認します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. このページから移動することはありません。

**タスク5：定義の確認と調整**

定義を確認して調整するには、以下の手順に従います：

1. **Definition** タブを選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. インポートされた操作を数分かけて確認します。
2. **GetInvoice**の横にある青い情報アイコンに注目します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **GetInvoice** 操作にクリックします。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. 操作は**Summary**が欠落していることが表示されていることを確認します。

A screenshot of a phone

Description automatically generated

1. 有用性を向上させるために、**Summary**に**Get Invoice**と入力します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **PayInvoice**操作の横にある青い情報アイコン**Description**が欠落していることを示しています。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **PayInvoice**操作を選択します。

A screenshot of a computer

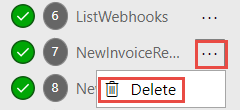
Description automatically generated

1. **Description**に**Pay an invoice**と入力します。

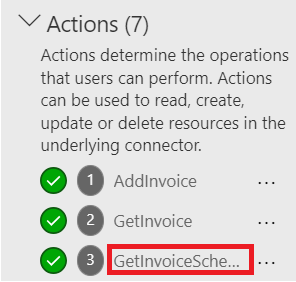
A screenshot of a computer

Description automatically generated

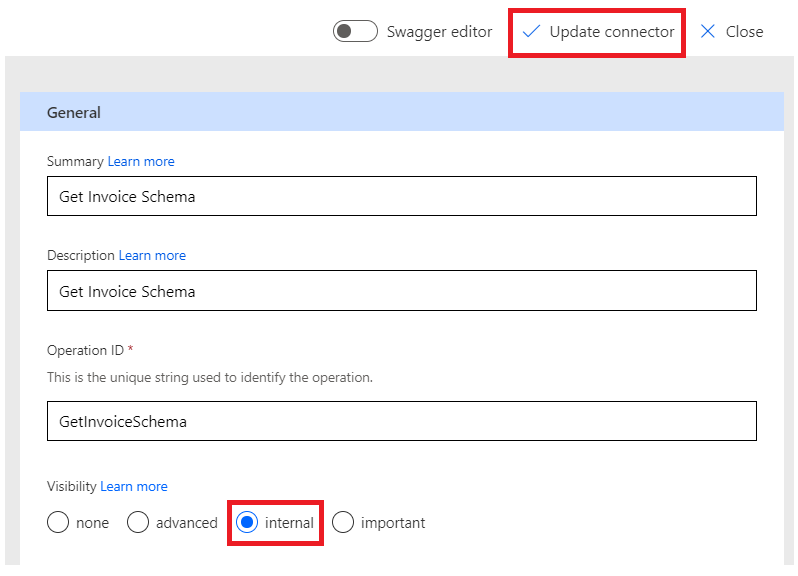
1. **NewInvoice**操作は両方が使用しないため削除します。

[](https://learn.microsoft.com/en-us/training/modules/use-custom-connectors-in-powerapps-canvas-app/media/delete.png#lightbox)

1. **GetInvoiceSchema** 操作を選択します。



1. アクション一覧に表示されないように**Visibility**オプションを**internal**に変更します。そして**Update connector**を選択します。



1. このページから移動することはありません。

**タスク６：コネクタのテスト**

コネクタをテストするには、以下の手順に従います:

1. **Test**タブを選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **+ New connection**にクリックします。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **タスク１： APIの確認**に保存された**API Key** を貼り付け 、**Create connection**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **Refresh**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **ListInvoiceTypes| Test Operation**を選択します。

A screenshot of a computer

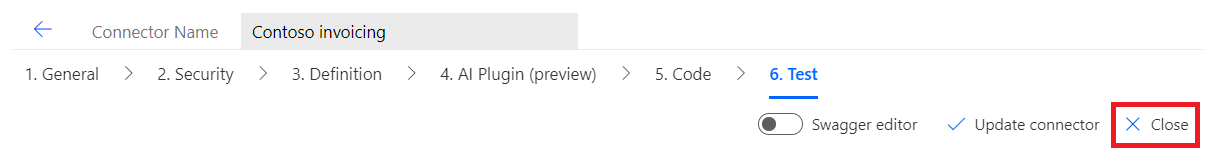
Description automatically generated

1. BodyエリアにInvoice Typesデータが表示されていることを確認します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

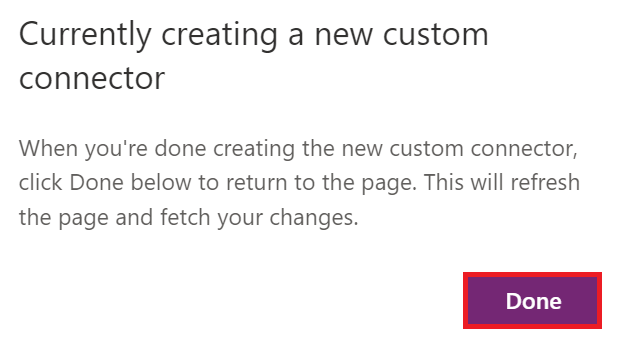
1. カスタムコネクタウィンドウを閉じるように**Close** にクリックします。



**タスク７：canvasアプリでカスタムコネクタを使用する**

このタスクでは、canvasアプリケーションを作成し、作成したカスタムコネクタを使用してinvoicesのリストを表示します。

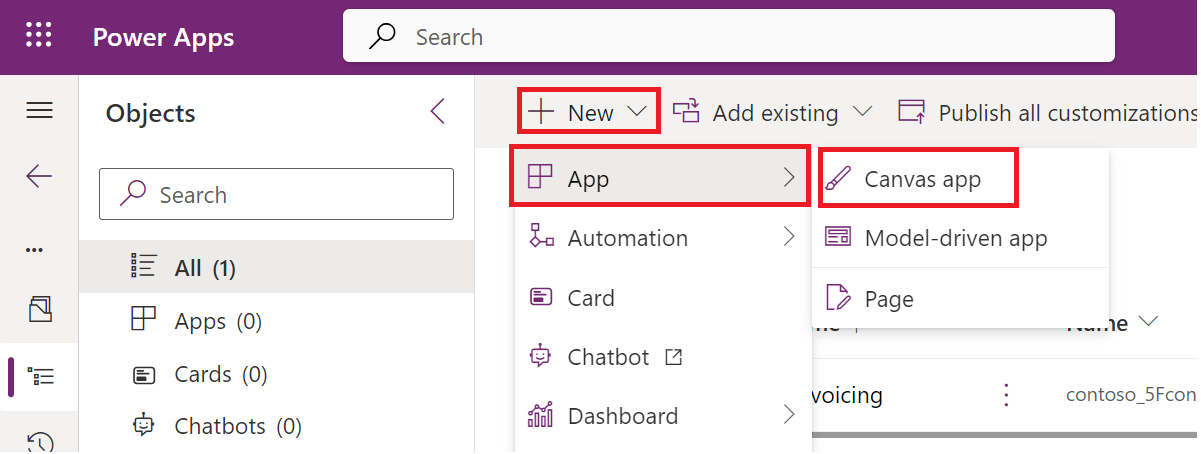
1. Power Apps メーカーポータルに戻ります。「新しいカスタムコネクタを作成中」というポップアップが表示されたら「Done」を選択します。Dev One 環境にいることを確認する必要があります。



**Note:** ポータルが既に開いていない場合は、**Dev One**環境にいることを確認し、+++<https://make.powerapps.com/>+++にアクセスします。

1. 自分が作成したContoso invoicingソリューションにいることを確認します。もしない場合は、Solutionsを選択し、作成した Contoso invoicingソリューションを開きます。A screenshot of a computer

   Description automatically generated
2. **+ New** にクリックして **App > Canvas app**を選択します。

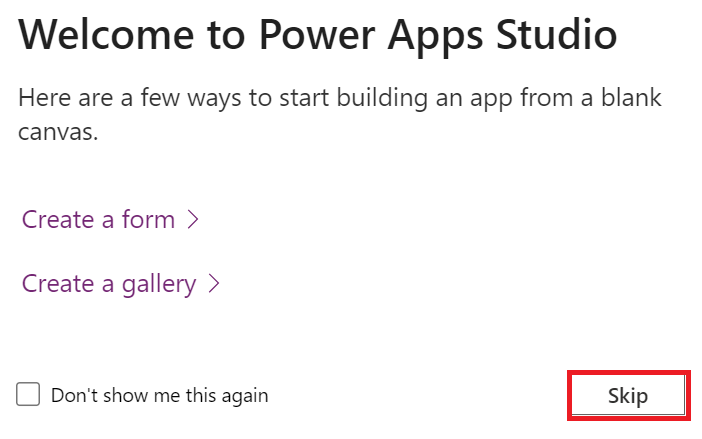


1. アプリ名前に**Contoso invoicing app** と入力し、フォーマットに**Phone** を選択します後**Create**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. ウェルカムウィンドウで**Skip** を選択します。



1. **Data** タブを選択し、**+ Add data**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. コネクタを拡大し、作成した Contoso　invoicingカスタムコネクタを選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **+ Add a connector**選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **タスク１： API** **の確認**に保存したAPI キーを貼り付け**Connect**を選択します。

A screenshot of a login box

Description automatically generated

1. プレミアム警告のポップアップで「**Got it** 」を選択します。

A screenshot of a phone

Description automatically generated

1. **Tree view** タブを選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **+ Insert**にクリックして**Vertical gallery**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. データに**ContosoInvoicing**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. **Items**を以下の値に設定します。

+++ContosoInvoicing.ListInvoices().invoices+++

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. ギャラリーを拡大して**Subtitle**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. Subtitleの**Text**値を +++**ThisItem.amount**+++に設定します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. ギャラリーを展開し、ギャラリーの中から**Title**を選択します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. Titleの**Text** 値を+++**ThisItem.accountName**+++に設定します。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

1. ギャラリーは以下の画像のよになります。

A screenshot of a computer

Description automatically generated

**まとめ:**このラボでは、既存のAPI用にカスタムコネクタを作成する方法、API定義をインポートする方法、およびそのコネクタをCanvas Appで使用してinvoicesの一覧を表示する方法を学びました。カスタムコネクタはファンクション・ベースであり、APIの基盤となるサービス内の特定のファンクションを呼び出して対応するデータを返します。